



土生中通信

令和 7(2025)年
5月9日発行
岸和田市立土生中学校

学校教育目標 『心と体、自分で鍛える生徒の育成』

望ましい生徒像 ・よく考える生徒 ・実践する生徒 ・心豊かな生徒

各教科等の評価について

令和 7 年度は、新学習指導要領が全面実施から 5 年目を迎えます。改めて内容について、確認していきたいと思えます。これまでに示されたとおり評価の観点が、①「知識・技能」②「思考・判断・表現」③「主体的に学習に取り組む態度」の3観点に整理されました。土生中学校でも、これらの観点に基づいて、生徒のみなさんの学習状況の評価を行います。これにより、「子どもたちにどのような力が身に付いたか」の学習成果を確認していきます。以下に詳細を記載します。



①「知識・技能」について、具体的には、生徒が文章による説明をしたり、各教科の内容の特性に応じて、観察や実験をしたり、式やグラフで表現したりするなど、実際に知識や技能を用いる場面を設定しながら、学習の過程を通した『理解』を伴った知識や技能を評価します。

また、②「思考・判断・表現」については、基礎的な知識・技能を活用しながら、課題を解決するために、自分なりに考え、情報の真が偽などを判断し、考えたことをわかりやすく人に伝えるために表現する力が身に付いているかを評価します。

さらに、③「主体的に学習に取り組む態度」については、2つの側面から評価します。知識や技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取り組みを行おうとする側面と、自らの学習を調整しようとする側面から評価していきます。

これらの評価については、定期テスト・実技テスト等で評価するだけでなく、普段の授業の中での発言内容やプリントや問題集の実施状況、レポートやノートにまとめられた内容など、様々なものを対象として評価していきます。ですから、定期



テスト等の点数と、普段の活動状況のどちらも大切になります。また、提出した行動のみで評価されることなく、提出したノート・プリントやレポート等にまとめている『自分の考えや意見などの内容』が重要になります。身につけた知識や技能をうまく活用して、自分の考えを整理して文章や言葉で表現する、といった力をしっかりと身につけていくことが、今の中学生には



求められています。各教科において、それらをめざした授業づくりを行いますので、生徒のみなさんもしっかりと意識して力をつけていってください。

授業参観・PTA 総会・各説明会への参加のお礼

去る4月25日(金)の5限目に授業参観を実施しました。多くの保護者の方々・地域の皆様にお越しいただき、各学級における授業の様子をご覧いただきました。

また、授業参観後にはPTA 総会、進路説明会、修学旅行説明会・宿泊学習説明会を開催いたしました。

PTA 総会へのご出席及びご審議、また各説明会へ長時間、ご参加いただきありがとうございました。3年生の修学旅行、1年生の宿泊学習に関するご質問等がある場合には、遠慮なく学校へお問い合わせください。



インターン生と学生支援員が本校で活動中

4月初から、大阪体育大学の [] がインターンシップ生として本校に来てくれています。水曜日の午前中という限られた時間ですが、保健体育の時間を中心に授業の補助や生徒への支援を行うため参加します。

また、昨年度に続いて、 [] が学生ボランティアとして本校に来てくれています。三名の学生は様々な授業に入り、学習支援や個別指導・部活動のお手伝い等をしてくれます。生徒のみなさんは気軽に声をかけてあげてください。

部活動の表彰

バレーボール部 (女子)

- ・泉南地区春季大会 女子の部 **優勝**
- ・岸和田市春季大会 女子の部 **優勝**



サッカー部

- ・泉南地区春季サッカー大会 **準優勝**



テニス部

- ・泉南地区中学校体育大会
ソフトテニス男子団体の部 **第3位**
- ・岸和田春季市民スポーツ大会
男子個人の部 **優勝** ・ [] ペア
- 男子団体の部 **準優勝**

